

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年1月27日

上場会社名 株式会社 小糸製作所

上場取引所 東

コード番号 7276

URL <http://www.koito.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大嶽 昌宏

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 後藤 周一 TEL (03) 3443-7111

四半期報告書提出予定日 平成22年1月28日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績 (平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期 第3四半期	283,956	△ 10.0	17,025	88.2	17,999	115.9	△ 4,246	—
21年3月期 第3四半期	315,434	—	9,045	—	8,338	—	3,315	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期 第3四半期	△ 26.42	—
21年3月期 第3四半期	20.63	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期 第3四半期	351,047	169,130	39.1	853.63
21年3月期	351,869	174,485	40.4	884.74

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 137,182 百万円 21年3月期 142,184 百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	12.00	—	8.00	20.00
22年3月期	—	8.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注1) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

(注2) 当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末日における配当予想額は未定であります。

3. 平成22年3月期の連結業績予想 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	402,800	0.6	27,800	204.5	29,800	221.3	6,200	53.4	38.58

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 無

② ①以外の変更 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 22年3月期第3四半期 160,789,436株 21年3月期 160,789,436株

② 期末自己株式数 22年3月期第3四半期 84,559株 21年3月期 82,208株

③ 期中平均株式数（四半期連結累計期間） 22年3月期第3四半期 160,705,867株 21年3月期第3四半期 160,710,377株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 平成21年10月27日に公表しております連結業績予想は、通期について修正しております。
- 業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。
- 平成22年3月期の期末日における配当予想額は未定であります。期末配当予想額は、予想額の開示が可能となった時点で速やかに開示する予定です。

(参考) 平成22年3月期の個別業績予想（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
通 期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	212,000	△ 1.2	13,800	114.9	19,100	45.1	2,600	△ 53.6	16.18

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 有

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 平成21年10月27日に公表しております個別業績予想は、通期について修正しております。
- 業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における経済情勢は、一昨年秋以降の世界的な金融危機、経済混乱から、米国の大手自動車メーカーが経営破綻するなど経済活動が大きく停滞、日本や米国・欧州等の先進国では景気後退となるほか、中国等の新興国でも経済成長が鈍化いたしました。各国において、さまざまな経済対策がなされ一部で回復の兆しも見られるようになったものの、総じて世界経済は低迷いたしました。

自動車産業におきましては、国内外におけるエコカー減税やスクラップインセンティブなどの政策導入により最悪期を脱した感はありますが未だ回復力は弱く、国内では内需が減少するなか輸出向けが半減、生産台数は前年同期に対し2割強の大幅減少となりました。海外におきましては、中国など一部の新興国では増産に転じましたが、依然各地域では回復に至らず、特に北米・欧州等で大幅減産となり、世界の自動車生産台数は減少いたしました。

このような状況のもと、当第3四半期連結累計期間における売上高は、主力の自動車照明関連事業が自動車減産の影響に伴い減収となり、前年同期比10.0%減の2,839億円となりました。

事業の種類別セグメントの状況は、以下のとおりです。

〔自動車照明関連事業〕

自動車生産台数が日本・北米・欧州を中心に世界各地で大幅な減産となるなか、ハイブリッドカーなど環境対応車向けの受注増が下支えし、売上高は前年同期比6.6%減の2,396億円となりました。

〔自動車照明以外・電気機器関連事業〕

情報システム機器等の売上が増加したものの、照明機器、鉄道車両用機器等の売上が減少したことから、売上高は前年同期比1.7%減の249億円となりました。

〔その他事業〕

鉄道車両用シートは順調に推移したものの、航空機用シート等の減少により、売上高は前年同期比42.3%減の193億円となりました。

利益につきましては、グループ各社とともに品質改善活動、設備投資抑制、工場一時閉鎖等 原価低減諸施策を強力に推進するなど合理化に努めるなか、国内外における自動車販売促進策の効果に伴う減産幅縮小もあり、営業利益は前年同期比88.2%増の170億円、経常利益は前年同期比115.9%増の179億円となりました。四半期純利益につきましては、保有債券の債務不履行による有価証券の売却損43億円、並びに元本毀損による貸倒引当金121億円計上等に伴い42億円の損失となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

ー 1. 資産、負債、純資産に関する分析

当第3四半期末の資産につきましては、現金及び預金、有価証券等が増加するなか、設備投資の抑制に伴う有形固定資産の減、並びに投資有価証券の減等により、資産残高は前期末に比べ8億円減少の3,510億円となりました。

負債の残高は、支払手形及び買掛金等の増加により、前期末に比べ45億円増加の1,819億円となりました。

純資産の残高は、四半期純損失、及び配当金支払いにより利益剰余金が減少した結果、前期末に比べ53億円減少の1,691億円となりました。

ー 2. キャッシュ・フローに関する分析

営業活動によるキャッシュ・フローは、減価償却費 178 億円、仕入債務の増加 103 億円を主体に 372 億円となり、法人税等を支払った結果、338 億円の資金を確保いたしました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券及び投資有価証券の売却 72 億円の収入に対し、設備投資等を 111 億円実施した結果、43 億円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金返済等 93 億円のほか、配当金 33 億円を支払った結果、127 億円の支出となりました。

以上により、現金及び現金同等物の期末残高は、前期末に比べ 165 億円増加の 361 億円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

国内外の経済情勢は、景気に一部持ち直しの動きも見られるものの、世界的な金融危機、株価・為替の変動による企業収益の悪化や雇用情勢の深刻化など、経営環境は依然として厳しい状況にあります。

このような状況のなか、当社グループは、受注活動の強化、生産性向上、相互供給・相互補完に加え、生産量の変化に対応した事業体制の再編成、及び原価低減諸施策の強力な展開を図り、今後とも業績改善に取り組んで参る所存であります。

平成 22 年 3 月期通期の業績予想につきましては、売上高は、ハイブリッドカーなど環境対応車を中心とした受注拡大、新製品拡販などを展開するなか、自動車の減産幅縮小もあり、前期比増収の予想であります。

利益につきましては、昨年来の生産性向上、経費削減、設備投資抑制など費用削減活動を国内外で強力に推進、大きな効果を上げていることから、営業利益、経常利益及び当期純利益ともに前期比増益の見通しであります。

当期における 1 株当たり株主配当金につきましては、中間配当金を前年期末と同額の 8 円といたしました。期末配当金につきましては、経営環境の先行きが依然不透明であることから引き続き未定とさせていただき、業績動向を踏まえ、改めて公表させていただく予定です。

今後とも株主皆様のご期待にお応えすべく、更なる収益向上に努めて参りたく存じます。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

尚、重要な子会社には該当いたしません。持分法適用会社であった道路計装(株)は当第 1 四半期連結会計期間において清算したため、持分法の適用範囲から除外しております。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,262	18,168
受取手形及び売掛金	71,347	70,209
有価証券	10,957	6,758
製品	20,519	15,518
仕掛品	9,817	6,589
原材料及び貯蔵品	15,005	15,345
繰延税金資産	4,660	4,138
その他	8,664	8,324
貸倒引当金	△3,744	△1,089
流動資産合計	167,491	143,962
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	33,221	35,219
機械装置及び運搬具（純額）	31,125	36,537
工具、器具及び備品（純額）	11,314	11,485
土地	13,151	12,928
建設仮勘定	1,794	2,286
有形固定資産合計	90,607	98,458
無形固定資産	1,801	1,498
投資その他の資産		
投資有価証券	84,479	90,456
長期貸付金	411	595
繰延税金資産	13,878	14,578
その他	2,109	2,553
貸倒引当金	△9,731	△234
投資その他の資産合計	91,147	107,949
固定資産合計	183,556	207,906
資産合計	351,047	351,869

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	67,295	57,641
短期借入金	32,081	43,737
未払費用	18,180	16,205
未払法人税等	1,561	841
賞与引当金	4,706	4,836
役員賞与引当金	249	329
製品保証引当金	1,400	1,400
その他	7,529	5,880
流動負債合計	133,003	130,871
固定負債		
長期借入金	18,819	17,198
退職給付引当金	27,865	26,740
役員退職慰労引当金	1,429	1,768
その他	798	805
固定負債合計	48,913	46,512
負債合計	181,917	177,384
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,270	14,270
資本剰余金	17,107	17,107
利益剰余金	102,471	109,289
自己株式	△68	△66
株主資本合計	133,781	140,601
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	6,022	3,246
為替換算調整勘定	△2,622	△1,664
評価・換算差額等合計	3,400	1,582
少数株主持分	31,947	32,301
純資産合計	169,130	174,485
負債純資産合計	351,047	351,869

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	315,434	283,956
売上原価	278,754	242,045
売上総利益	36,679	41,911
販売費及び一般管理費	27,634	24,886
営業利益	9,045	17,025
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,000	1,006
持分法による投資利益	5	8
その他	1,822	1,752
営業外収益合計	3,829	2,768
営業外費用		
支払利息	974	555
為替差損	3,336	863
その他	225	375
営業外費用合計	4,536	1,794
経常利益	8,338	17,999
特別利益		
投資有価証券売却益	98	—
その他	31	—
特別利益合計	129	—
特別損失		
固定資産除売却損	338	106
有価証券売却損	457	4,369
貸倒引当金繰入額	600	12,099
損害賠償金	—	1,705
その他	5	63
特別損失合計	1,401	18,344
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	7,066	△345
法人税、住民税及び事業税	5,828	4,650
法人税等調整額	△3,086	△1,719
法人税等合計	2,741	2,931
少数株主利益	1,009	969
四半期純利益又は四半期純損失(△)	3,315	△4,246

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	7,066	△345
減価償却費	19,674	17,870
持分法による投資損益(△は益)	△5	△8
貸倒引当金の増減額(△は減少)	540	12,192
退職給付引当金の増減額(△は減少)	422	781
賞与引当金の増減額(△は減少)	351	118
受取利息及び受取配当金	△2,000	△1,006
支払利息	974	555
有価証券及び投資有価証券売却損益(△は益)	458	4,369
有価証券及び投資有価証券評価損益(△は益)	△19	56
有形固定資産売却損益(△は益)	338	106
売上債権の増減額(△は増加)	26,453	△2,260
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,230	△8,294
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△2,526	△651
仕入債務の増減額(△は減少)	△12,780	10,306
未払費用の増減額(△は減少)	579	2,164
役員賞与の支給額	△397	△329
その他	1,731	1,644
小計	37,628	37,269
利息及び配当金の受取額	2,000	1,006
利息の支払額	△974	△555
法人税等の支払額	△10,408	△3,905
営業活動によるキャッシュ・フロー	28,246	33,815
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,021	△1,060
定期預金の払戻による収入	172	414
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△16,724	△1,412
有価証券及び投資有価証券の売却による収入	13,060	8,659
有形固定資産の取得による支出	△22,363	△11,133
有形固定資産の売却による収入	197	△9
貸付けによる支出	△509	△152
貸付金の回収による収入	397	387
その他	1,275	△16
投資活動によるキャッシュ・フロー	△25,516	△4,319
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	4	△11,049
長期借入れによる収入	6,799	2,430
長期借入金の返済による支出	△3,911	△708
自己株式の取得による支出	△4	△2
配当金の支払額	△3,658	△2,440
少数株主への配当金の支払額	△1,668	△957
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,438	△12,726
現金及び現金同等物に係る換算差額	△329	△255
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△37	16,515
現金及び現金同等物の期首残高	16,709	19,672
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,671	36,187

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)

	自動車照明 関連事業 (百万円)	自動車照明 以外・電気 機器関連事 業 (百万円)	その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全 社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	256,465	25,440	33,528	315,434	—	315,434
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	80,239	1,012	12,517	93,769	(93,769)	—
計	336,704	26,453	46,045	409,203	(93,769)	315,434
営業費用	328,323	25,941	43,962	398,228	(91,839)	306,388
営業利益又は営業損失	8,380	511	2,083	10,975	(1,930)	9,045

当第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)

	自動車照明 関連事業 (百万円)	自動車照明 以外・電気 機器関連事 業 (百万円)	その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全 社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	239,615	24,996	19,344	283,956	—	283,956
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	71,952	1,154	9,298	82,404	(82,404)	—
計	311,567	26,150	28,643	366,361	(82,404)	283,956
営業費用	293,696	24,673	30,288	348,657	(81,726)	266,931
営業利益又は営業損失	17,871	1,477	△1,644	17,703	(678)	17,025

[所在地別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	アジア (百万円)	欧州 (百万円)	合計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	204,115	35,439	61,580	14,298	315,434	—	315,434
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	73,152	55	7,282	13,279	93,769	(93,769)	—
計	277,267	35,495	68,862	27,577	409,203	(93,769)	315,434
営業費用	267,759	36,162	63,866	30,439	398,228	(91,839)	306,388
営業利益又は営業損失	9,508	△667	4,996	△2,861	10,975	(1,930)	9,045

当第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	アジア (百万円)	欧州 (百万円)	合計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	173,329	32,150	68,359	10,117	283,956	—	283,956
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	68,616	34	3,938	9,814	82,404	(82,404)	—
計	241,946	32,184	72,298	19,932	366,361	(82,404)	283,956
営業費用	230,748	29,932	66,146	21,830	348,657	(81,726)	266,931
営業利益又は営業損失	11,198	2,251	6,151	△1,897	17,703	(678)	17,025

[海外売上高]

前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)

	北米	アジア	欧州	計
I 海外売上高(百万円)	41,016	60,105	15,094	116,215
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	315,434
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	13.0	19.0	4.8	36.8

当第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)

	北米	アジア	欧州	計
I 海外売上高(百万円)	34,490	67,649	10,451	112,590
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	283,956
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	12.2	23.8	3.7	39.7

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。